

|    |      |                       |    |     |
|----|------|-----------------------|----|-----|
| 会社 | 会社名  | 株式会社セブン&アイ・ホールディングス   |    |     |
| 概要 | 従業員数 | 145,460人(連結)、569人(単体) | 業種 | 小売業 |

## 1. ねらい

多様な従業員が十分に活躍できる環境を整えることが、競争力の源泉である人材を確保することに繋がると考え、育児や介護等と両立する社員などをはじめ、多様な社員が能力を発揮し活躍できる風土醸成を目指しています。

### <2020年までの目標>

- ①女性管理職比率 30%達成 (2016年2月末現在 23.0% グループ主要8社計)
- ②男性の育児参加促進
- ③介護離職者ゼロ
- ④従業員満足度の向上
- ⑤社会的評価の向上

## 2. 施策内容

### 【推進体制】

- ・ 2012年にセブン&アイグループダイバーシティ推進プロジェクト設置。
- ・ グループ各社が集まる「ダイバーシティ推進連絡会」を四半期ごとに開催。グループ各社と方針を共有し、推進活動を促進。

### 【実施施策】

#### ■働き方改革・休み方改革(一例)

##### (1)ダイバーシティ・マネジメントセミナー

- ・ 多様な人材の活用、働き方の見直し、介護との両立支援などをテーマに外部講師によるセミナーを定期開催。社長も参加。
- ・ 2014年以来これまでに9回開催し、グループ27社、約3,000人が参加。



ダイバーシティ・マネジメントセミナー

##### (2)グループ連絡会の開催

- ・ 職場環境や働きがいについての意識調査をグループ28社で実施。調査から分かった長時間労働などの課題への対応策について報告し合う連絡会を開催。好事例をグループで共有。



社内報での啓発

##### (3)社内報の活用(啓発)

- ・ グループ7万人に配布するグループ誌にて、働き方改革、育児・介護の両立事例、男性の育児参加事例などを掲載。

##### (4)労働時間の適正化、休暇の取得促進

- ・ ノー残業デーの実施、残業実績一覧の上長への送付、長時間労働者への個別面談、年2回・9日間の連続休暇や育児休暇の取得促進、等。

#### ■仕事と介護の両立支援(一例)

##### (1)介護の実態調査

- ・ 従業員の介護の従事状況をグループ28社、約4万人に調査。
- ・ 介護中の従業員に個別にヒアリングすることで課題を抽出。

##### (2)介護セミナーの実施

- ・ 介護の始まり方、介護保険制度の概要、両立のためのポイントなどを解説。情報を提供することで、介護との両立の不安を軽減。

##### (3)介護コミュニティの実施

- ・ 介護中の従業員が、両立について気軽に話せる情報交換の場を設置。

##### (4)両立支援制度

- ・ 介護休業制度(365日取得可能)、有給での介護休暇制度、等



管理職向けハンドブック  
(育児・介護中社員のマネジメント)

## 3. 取組実績・効果

■内閣府「女性が輝く先進企業表彰 内閣総理大臣表彰」受賞(2015年1月)

■女性管理職比率 14.2%(2012年) →23.0%(2016年) にアップ(課長級、当社含むグループ主要8社)

■従業員意識調査「育児をしながらキャリアアップできる」項目が向上。「帰りづらい」「休暇が取りにくい」項目が改善。